



☆さくら組・ゆり組 (年中) ☆

演奏前には「緊張するー！」と心配そうにしていた子どもたち。演奏後には笑顔の子や安心して泣いている子など、それぞれの思いがある中、最後まで頑張ることができた姿にとっても成長を感じました。お家の人に「上手だったよ」「かっこよかった！」と褒めてもらったことをとても嬉しそうに話してくれました。音楽活動を通して、途中であきらめることなく最後までやり抜く力やお友だちと協力して一つのものをつくり上げる力を身につけることができたと思います。

キッズフェスティバルでは子どもたちと話し合って曲を決めたり、「どんなセリフがいいかな？」と一緒に考えたりしてみんなでつくり上げています。「かっこいい年長さんになるんだぞ！」と張り切りながら練習する姿に成長や「もうすぐ年長さんになるのか…」と寂しさを感じています。

戸外では氷鬼や縄跳びをして元気に遊んでいます。先日、雪が薄っすらと積もり、子どもたちは大興奮！！雪を触って「冷たいー！」と言ったり、集めた雪を友だちや保育者に投げて雪合戦をして遊んだりなど、冬ならではの遊びを楽しみました。

今年度も残すところ一か月となりました。年長組になることに期待を持ち、楽しく過ごせるようにしていきたいと思っています。



☆ひよこ組 (0歳) ☆

着ている衣服やエプロンを脱ぎ着したり、オマルで排泄をしようとしたりと身の回りのことに興味をもってチャレンジする姿が見られます。そっと手助けしながら、できた際にハイタッチをすると嬉しそうにしています。

年中・年長組のフェスティバルです演奏を見せてもらいました。音楽に合わせて身体を揺らしたり、手拍子をしたり、興味津々に見る姿がとても可愛かったです。

暖かい日は戸外に出て探索活動をしたり、散歩をしたりして過ごしたいと思います。保育者の元までお気に入りの絵本を持ってきくれる子どもたち。動作や言葉を真似して楽しめるような絵本を見る機会をつくり、発語を促していきたいと思っています。

この一年で様々なことができるようになりました。子どもたちのたくさんの成長を側で見る事が出来てとても嬉しく思います。残り一ヶ月も楽しく過ごせるようにしていきたいと思っています。



☆ひよこ組 (1歳) ☆

自分でできるようになったことが増え、「自分でできたよ」「先生みてみて」と伝えてくれます。時にはうまくできなくて涙がでてしまうこともあります。一緒にしてみよう」と声をかけると「あってる？」と聞きながらチャレンジしています。最近は脱いだ服をたたむのも上手になり、保育者に褒めてもらうと嬉しそうにする姿がとても可愛らしいです。

おしゃべりがとっても上手な子どもたち！言葉の数も増え、友だちと楽しそうにやりとりをする様子が多くみられるようになり、成長を感じています。思いがうまく伝わらなくてトラブルになることもあります。保育者に仲立ちをしてもらいながら自分の思いが伝わる楽しさを感じられるようにしていきたいと思っています。

雪あそびや氷あそびはとっても興味津々で、冬ならではのあそびをおもいきり楽しみました！戸外でもしっかり身体を動かし、喜んであそんでいます♪

今年度もあと一ヶ月となりました。子どもたちと楽しく過ごしながら進級に期待をもって過ごせるようにしていきたいと思っています。



☆ひまわり組 (2歳) ☆

文字に興味をもち始めてきました。ひらがな積み木を保育者の所に持ってきて「これなんて書いてるの？」と聞いたり、自分の名前をさがしたりする姿が見られます。自分の名前を見つけると嬉しそうにする姿がとても可愛いです！

給食時にはお皿などを持って食べる子が増え、保育者に自分でピカピカにしたお皿を「自分でできた！お兄ちゃんお姉ちゃんになれるね！」と友だちと嬉しそうにやりとりをしながら教えてくれる姿が見られます。

年少組になったら、鞆を持ってきたり、自分のコップを使うようになってきたり、新しいことがたくさんあります。子どもたちが自発的に身の回りの事を最後まで行えるように見守っていきましょう。

ひまわり組もあと一ヶ月となりました。進級することに期待をもって残りの時間を楽しく過ごせたらいいなと思います。



☆ばら組・すみれ組 (年少) ☆

暖かい日には戸外に出て「鬼が島やろう！」と友だちと誘い合って鬼ごっこを楽しんでいます。雪が積もっていた日もあり子どもたちは大はしゃぎでした！保育者やお友だちと投げ合ってみたり「冷たいー！」「ここはふわふわだね」と感触を楽しんだりしていました。また、節分やひなまつり製作を通して季節ならではのあそびや行事を楽しむことができました。

キッズフェスティバルの練習ではずっと楽しみにしていた楽器演奏で「今日は楽器する？」「ホールです？」と意欲的に取り組むことができ、合唱の曲を保育者と一緒に1年を振り返りながら決めるなどみんなで作っていくことができました。初めは不安そうにしていた子どもたちも練習を重ねるにつれ自信をもって演奏できるようになり、たくましくなった姿に成長を感じています。年中組になると箸を使って給食を食べます。ご家庭で箸の使い方・持ち方の練習をお願いします。

今年度も残り1か月となりました。子どもたちと楽しんで過ごしながら進級に期待をもって過ごしていきたいと思っています。

☆みかん組・あお組 (年長) ☆

マーチングが終わり、すぐに始まった岡山フェスティバルの練習。遊びたい気持ちもありましたが、「カッコいいところを見てもらいたい」「大きくなった姿を見てもらいたい」など様々な思いをもって練習してきました。演奏が終わった後の楽屋では緊張から解き放たれたのと同時に、みんなで心一つにして演奏することの満足感を味わい嬉しそうにする様子が見られました。これまでの頑張りが自信に変わりあの大きな舞台上で堂々と演奏することができた経験は一生の宝物になると思います。中には難しいリズムに苦戦して涙が出たり、太鼓を一生懸命叩いて手が痛くなったりと大人でもなかなかできないことをまだ保育園の年長さんがしているということは本当にすごいことだと思います。頑張る力というのはすぐに身につくものではありませんが、みかん組・あお組24人の子ども達はこの力を小学校でも発揮してくれることだろうと思います。

3月にはスマイルキッズグランプリがあります。4月からコーチの先生にサッカーのルールを教わりながら楽しく練習をしてきました。グランプリの日にはお家の人も見に来てくれることを知らせると「やったー！」「絶対優勝する！」とやる気十分な子どもたち。当日は友だちと力を合わせながら、優勝を目指して最後まで一生懸命プレーしますので応援よろしくお祈りします！！

フェスティバルを振り返って

2月14日のフェスティバルでは3歳の時から始めた杉本先生のリズム指導・音楽活動での集大成をみてもらうことができたと思います。音楽活動の最初の一步はりんごの数を数える所からはじまります。その後、数えられるようになった数字を使って少しずつリズム打ちをしたり、鍵盤の導入歌を教わり、階名が読めるようになったり、鍵盤を押さえられるようになっていきます。4、5歳ともにハレノワという大舞台に立ち立派に演奏できたのも本当に今までの日々の積み重ねてきた過程や練習の努力があつてこそだと思います。

子どもたちにとって大切なお友達や先生と演奏できたという貴重な経験や思い出はもちろん、みんなで音を揃えようとする事で学んだ協調性、本番1回に全力で取り組む集中力など目には見えない力がたくさん身についたと思います。今回体調不良で残念ながら出場できなかった子も数名いましたが、その子たちにも今までの大切な過程は必ず残っています。また出場した子どもたちは「休んだお友達の分まで頑張る！」と当日意気込んでいました。そこには、本当に大人も驚かされるような子どもたちの固い絆や団結力さえ感じ嬉しく思いました。こうして得られた経験や力を活かして、4歳児は来年保育園の最上級生として、5歳児は小学生になって頑張っていってほしいと思います。保護者の方からも温かいご感想を頂き職員も音楽活動の意義ややりがいについて感じる事ができました。当日はたくさんの声援、ご協力本当にありがとうございました。

太田 智士